

日本共産党の躍進で希望ある新しい政治を

市田忠義副委員長の演説（要旨）

2025年4月19日 千葉市民会館

YouTube 
<https://youtube.com/live/WLrDY3IVTLk>

みなさん、こんばんは。日本共産党の市田忠義です。3年前に参議院議員を引退をいたしました。それ以来、髪の毛を染めるのをやめました。そしたらこういう髪になりました。今年は82歳ですが、年齢の割には元気で全国を飛び回っております。今日も一生懸命お話しさせていただきますので、最後までよろしくお願ひします。



演説する市田忠義副委員長

自民党につける「特効薬」は日本共産党

昨年の総選挙で自公政権を過半数割れに追い込みました。国民の審判によって窮地に陥った自公政権は、なんとか一部の野党を抱き込んで延命策を必死で張り巡らしています。しかし、みなさん、自民党の延命戦略はうまくいっているでしょうか。たとえば、新年度予算案が衆議院で通過後わずか1週間後に高額療養費制度の上限引き上げを参議院で凍結に追い込みました。衆議院を通過した予算が参議院で修正されたのは、日本の歴史上初めてのことです。病気で苦しんでいる人の給付を削るなんて、まるで鬼のような所業じゃないかと患者団体の命がけの訴えと、その声を代弁した日本共産党や野党のみなさんの結束した論戦が政権を追い詰めました。

密室での取引じゃなくて、国民の運動でこそ政治は前に動く…これがみなさん、最大の教訓じゃないでしょ

うか。こういう過程で、維新の会と国民民主党がふるいにかけてられました。「野党を名乗る自民党の補完勢力である」ことがいよいよはつきりした。霧が晴れたように見晴らしが大変良くなりました。維新の会は、「高校無償化」と引き換えに、8・7兆円もの大軍拡予算に賛成をした。そして医療費を4兆円も削減するということを自民党に約束させました。昨日は衆議院本会議で「日本共産党が、不当に学術会議に干渉・介入した。『日本共産党の70年』にそれが書いてある」と勝共連合並みのウソとデマで国会の演壇を使って日本共産党攻撃をやりました。文字通り反共・軍拡の突撃隊としての正体をあらわにしたんじゃないでしょうか。国民民主党はどうか。自民・公明との間で企業・団体献金は禁止しないという合意をわざわざ結んで、何

「2つのゆがみ」

がなんでも企業・団体献金を温存させたいという自民党の最大の援軍となった。総選挙では、国民民主党は企業献金の禁止を主張していたじゃないですか。その公約をかなぐり捨てて自民党を助けた。ですから、自民党の小泉進次郎さんは、テレビ討論で企業献金の禁止というのは、自民党を弱体化させるためのものだと、平然とつぶやきました。みなさん、大企業からの賄賂がな

に切り込む論戦

かったら潰れてしまうような党なら、さっさと潰れてもらおうじゃありませんか。自民党や補完勢力につける薬はあるか…実はあるんです。それが日本共産党なんです。特効薬で副作用がないんです。よく効きますし、なによりもタダなんです。無料なんです。皆さん、来るべき東京都議選参議院選挙で、日本共産党の躍進で、自民・公明とともに「野党を名乗る補完勢力」にも一緒に厳しい審判を下そうじゃありませんか。特効薬である日本共産党の国会論戦、ごらんになっていただいているでしょうか。「鮮烈な先駆性」を發揮して、そういつても言い過ぎではないと思います。

今年度予算軍事費が初めて8兆円を超えました。前年比でなんと軍事費だけが伸びてるんですね、約1割、9・5%伸びたのに、社会保障費もあるいは文教・科学も公共事業も中小企業対策も、すべて物価上昇率以下、実質マイナスであります。もっとひどいのは食料供給安定費…コメの値段がこれだけ上がっているのに、実額でマイナスなんです。大軍拡が暮らしを押しつぶしている。ところが、「この突出を異常だと思わないか」と志位和夫議長に尋ねられて、石破首相は、「これを軍拡だと思ったことは、一度も言いません」そう答えました。これだけの軍拡をやりながら、異常を異常と思わない石破首相こそが、異常じゃないでしょうか。

ところが、この大軍拡の問題を国

会で追及した党は日本共産党だけでした。田村智子委員長は、低所得者だけではなくて、中間所得者も含めて、税負担の中で消費税の負担が一番重いと、パネルを示しながら明らかにしました。特に重大なのは、年収が800万円以下の税金の累進性が失われているという問題、すなわち、所得がむちゃくちゃ低い人から800万円までは収入の多い人も少ない人も税負担率が10%ぐらいでほぼ同じなんです。税金は普通、収入が多ければ税負担率が高くなるのが当たり前じゃないですか。そうならないよと、追及されたら、石破首相は「こう言っただけです。ですから、所得の少ない人には社会保障の給付をたくさんやっております」と弁明しました。

物価高から暮らしを守る緊急提案

「よく言うよ」と思いましたが、税金というのはそもそも税金として累進性をもって所得の再配分機能を果たす、そういう必要があると思うんです。それが損なわれているじゃないかとさらに追及されると、石破さんは答弁ができませんでした。だいたい所得の多い人から税金をたくさんとって、所得の低い人に給付するのは再配分になります。所得の低い人から消費税を税金でポツタクついていて、所得の低い人に給付したとしても、それは再配分とは言わないですね。自己責任というのです。社会保障を自己責任にしたらだめだと思っんです。大軍拡の問題でも、消費税の問題でも、アメリカ言いなり、大企業の利益最優先という「2つのゆがみ」に切り込んだ、本質を突いた論戦をやっているのは日本共産党だけあります。こういう論戦の先頭に立ちてきたのが小池晃さんなんです。志位和夫議長、田村智子委員長とともに、日本共産党を代表する大黒柱であります。国会議員団きつての論客、痛快ですね。あの人の質問を聞いてると、難しいことをわかりやすくユーモアたっぷりに語れる天才——政治版の井上ひさしのような方ですね。永田町病院の名医、世直し名医というの

今、物価高が止まりません。4月に入ってからも飲食料品4225品目が値上げをされました。千葉県では水道料金を20%値上げされようとしています。今取り組んでいる要求アンケートの中に、こう

が彼のキャッチフレーズです。そして千葉選挙区の白石ちよささん、私、今舞台の袖で演説を聞いておりました。2年前のいつせい地方選挙でも演説会で、ご一緒したことがありましたが、大変明るくバイタリティーに富んだ素晴らしい政治家です。白石さんは、幼いころにお祖母さんから空襲で夫と幼い子どもを亡くしたという話を聞きました。何より平和が一番大切だという信念を持って成長してこられました。高校卒業後に就職をされましたが、先ほどご本人からお話があったように、妊娠すると退職を強要された。その後、非正規の仕事にしかつけないで、子どもを抱えながらダブルワークで頑張ってきた苦勞人で、男女差別をなくしたい、ジェンダー平等の社会をつくりたい、命や暮らし、平和を何よりも大切にする政治を実現したいと、その思いで各都府庁交渉の先頭に立つなど、行動力抜群の政治家であります。どうかみなさん、比例代表選挙で日本共産党支持の大波をつくりだしていただいて、5人のベストチームをそろって国会に送り出してください。その勢いで千葉選挙区からは白石ちよささん、みなさんの代表として必ず国会にお送りください。よろしくお願ひいたします。

てじゃないかと言われて引つ込めまし
たね。だからと言って商品券を配る
のはあつことを思い出させると…しか
も10万円以下だったら余計に怒りが
湧いてきそうだ、これはやるわけに
はいかないとひつこめた。選挙を前に
した自民党の参議院議員などは、さ
んさんこれまで反対しておきながら、
消費税の減税をと言わないと、もう
選挙で負けると言い出しました。そ
したら自民党の幹部は「下げたら上げ
るとき困る」と…。上げなかったら
いいじゃないですか、

日本共産党は、4月16日ですけど
も、「物価高から暮らしを守る緊急
提案」を発表しました。

第1に、物価高から暮らしを守る
ためには、やはり消費税の廃止をめ
ざして、直ちに5%に、そしてイン
ボイスを廃止する。5%に減税した
ら年12万円の減税、手取りが12万円
ふえる。食料品だけじゃなくて、す
べての物価値下げの効果があります。
問題は財源です。どうやって財源
をつくり出すか。5%に減税するだ
けで15兆円かかるんですね。一部の
党は借金で賄えと…。日本共産党は、
大金持ちや大企業に応分の負担をし
てもらおう、こういう立場なんです。
どちらが正しいでしょうか。当然後者の
方ですよ。日本共産党も、暮らし
を守る一時的な支出だったら、借金
や国債の発行もあり得ると思うんで
すね。しかし、消費税の減税という
のは一時的な施策じゃありません。
恒常的な施策です。1年だけ、ある
いは3年間だけでもいいから減税にと
言う党もあるけど、私たちは将来的
には廃止をめざします。借金となっ
たら毎年将来に渡って借金を増やし
続ける。こんなことになったら、も

のすくいインフレになって国民に犠牲
が転嫁される。やっぱり恒久的な施
策は恒久財源でやるべきと考えてい
ます。

政府はですね、「法人税の減税、
ずっとやってきたけど効果がなかつ
た。賃金にも回らなかったし、中小
企業にも回っていない、心から反省
します」と小池さんの質問に、あの
石破首相がそう言ったんですね。大
企業の内部留保は今たまりにたまり
た5百数十兆円なんですよ。そこへ
毎年大企業には11兆円も税金をまけ
てやってくるんですね。反省するとい
うんだつたら、大企業の減税のばら
まきをやめたらどうでしょうか。反
省するだけだったらね。…猿に申し
訳ないから猿とは言いませんが、よ
くそういうじゃないですか。「大企業
富裕層への減税をやめて、消費税の
減税を！」これこそみなさん、一番
道理ある提案じゃないでしょうか。

第2に、物価値上げを跳ね飛ばす
ような大幅値上げを国の責任でや
る。なんでこんなに暮らしが大変か
という、ずっと実質賃金が30年間
減り続けてきたんですね。こんな国
は日本ぐらいです。経済成長が止まっ
てる国も主要国では日本だけなんで
すね。ピーク時に比べて年間にして
なんと74万円も給料減ってるんでき
ね。そこへ物価高が襲ってきた…だ
から暮らしが大変なんです。ですか
ら、5百数十兆円の内部留保を大幅
賃上げと中小企業の単価引き上げに
充てなさいと…。みなさん、この国
民的な大運動を今こそ巻き起こそう
じゃありませんか。賃上げのために
政治の責任でやれることがあります。
大企業の内部留保の一部に時限的に
税金をかけて10兆円の財源を作り出

して、それを中小企業への直接支援
に充てて、最低賃金を時間給
1500円、さらに1700円に引
き上げよう…。欧米はだいたい時
間給2000円から2500円が相
場ですね。千葉は時間給1076円
です。

田村智子さんが委員長になった直
後に、党首討論会で石破首相にこの
提案をしたんですね。そしたら石破
さん、なんと答えたか。「日本は全
体主義の国でないから、企業にお金
を出すことはできません」と、要す
るに社会主義国でないからそんなこ
とはできませんと言いたかつたんで
しょう。国がやらないからというので、
岩手県がやっているとじゃないですか。
群馬がやっていると、徳島がやると、
奈良がやっているとじゃないですか。岩
手県は社会主義の自治体でしょうか。
資本主義の多くの国々で、中小企業
が賃上げしようと思つたら大変だか
ら社会保険料を減免しようというの
で、国が中小企業を支援してでも時
間給をずっと引き上げてるんですね。
こういう理由で背を向けているのが、
今の石破政権。企業に金を出すのは
社会主義国でないからできないと言
いながら、特定の半導体企業には何
10兆というお金を出そうとしている
じゃないですか。大企業にはお金を
出すけれども、中小企業には出せな

いという冷たい政治をやっているのが今
の自公政権じゃないでしょうか。

トランプ関税の撤回を正面から

トランプ関税が今大きな問題になっ
てます。赤澤さん(経済再生相)が
昨日帰ってきました。自動車の安全
基準をもっと緩和してアメリカの自動
車を買えと、農産物の輸入を日本は

と米軍の駐留経費を、思いやり予算
を増やせと…。国会で、どんな約束
してきたのかと追及したら、外交上
の機密だから言えません。これで
皆さん独立国と言えるでしょうか。

先日、党首会談がありました。田
村智子委員長は、国際的なルールを
一方的に踏みこじって、各国の経済
主権を侵害する暴挙だ。日本政府は
抗議をして直ちに撤回を求めべき
だと主張しました。さらに、あのリー
マンショックの時のように—リスト
ラ、派遣切りが横行しましたね、下
請けいじめ。こういうことを生じさ
せないように、政府が万全の対策を
とりなさいと。この趣旨を参議院の
決算委員会では、山下芳生副委員長
が質問しました。撤回を求めよと迫
つたら、余りに理詰めの迫及だったも
んだから、思わず石破さんは「撤回
を求めます」と言つたんですね。議
場は一瞬本当かなと思つたんです。
その夜、電話会談がトランプの間で
あつたんですね。何と言つたか「遺憾
の意」を表明したと…。これではイ
カンと。思う。小池さんがどこかの演
説会で言っていましたね、「これでは
イカンと思う」と。

私は「遺憾」の意を、辞書で引いて
みたら「思ふ」という意味なんですね。
抗議するとか、撤回せよという意味
は全くないんですよ。「残念だと言っ
てるだけなんですよ。本心に情けな
いへっぴり腰の、へりくだつた外交姿
勢ですね。これでははだめだと思っ
ています。今こそね、国際社会が団結
して、トランプに毅然として立ち向
かうべき時じゃないでしょうか。「日本
だけ大目に見てくれ」なんていう、
こういう根性ではだめですね。大体
アメリカはこれまでね、自分たちの
利益のために、アメリカの多国籍企
業の利益のために、人、物、金、こ
れを全部国境を越えて自由に往来で
きるようにしてきたわけですね。日
本に対しても、牛肉、オレジンなど
の輸入を迫るなどして、日本の農業
や食料を壊してきたんですよ。この
自分たちがつくつたシステムすら投げ
捨てて、一方的にトランプ関税を押
しつけると。私はこれはね、新自由
主義の破綻の現れだと思つています。
今こそ各国の経済主権や食料主権を
尊重して、公正で民主的な貿易ル
ルを確立するために、世界各国が力
を合わせて話し合うべきじゃないで
しょうか。

対米従属を根本から正そう

経済の問題だけじゃないんです。
平和の問題でもトランプひどいんで
す。ガザ問題でもウクライナ問題で
も、国連憲章、国際法を全て踏みこ
じる。「世界はどうなつてしまつたか」
と、不安の声が起こつてくるのは当
たり前だと思つています。先日、私た
ちは「アメリカ帝国主義の落日が始

ト全部取り寄せました。検索かけてみたんですね。国際法という言葉が何回出てくるか、国連憲章という言葉が何回出てくるか。一言も出てこないんですね。国際法がこれだけ踏みこじられてるときに、国際法も国連憲章も国連という言葉さえ出てこないんですね。すなわち、トランプの考え方というのは、「国際法なんてくそくらえ、自分が法律だ」と、こういう世界にトランプは住んでるんですね。

こんな事態はアメリカの歴史の中でもかつてなかったんですよ。数々の侵略戦争をアメリカはやってきましたね。ベトナム侵略戦争もやった、イラクの侵略戦争もやりましたね。しかしね、ベトナム侵略戦争をやったときは、トンキン湾という近くの湾でね、アメリカの駆逐艦が北ベトナムから爆撃を受けた「トンキン湾事件」というのをでっちあげましたね——うそだったけれども、これに対する自衛の反撃だと言って、自分らの侵略を合理化したんですよ。うそだったけど、一応「建前」は国際法に基づいて言ってるわけですね。

イラクの攻撃はどういう理屈でやりましたか。「フセインが大量破壊兵器を持っているに違いない」と断定してね、これは国連安保理決議違反だと言って侵略をやったんですよ。他にもかくにも国際法とか国連安保理決議に違反してるからやつけたんですよという「建前」があったんですね。今やもうそういう理屈付け、「建前」一切なしです。トランプにあるのは米国第一、いやいやトランプ第一と、こういう考え方がないんですね。これはね、一見強そうに見えるけれども、世界から孤立して信頼を根底か

ら失う道だと、そう思います。

こういうもて日本の針路が問われるわけですよ。例えば、アメリカと一番仲のいい隣のカナダという国がありますね、カナダはね、昔から「親しい友人ほど率直に物を言う」と、こういう国なんです。カーニーという人が新たに首相になりました。最近この人がね、「カナダはアメリカの51番目の州になるべきだ」と言ったトランプの発言にむちゃくちゃ怒ってるんですよ。この発言を取り消さない限り、関税問題での交渉なんて一切できないよと抗議していますね。アメリカの同盟国の多くが、あるいは国連の事務総長からも無茶苦茶なやり方だと世界の国々と国連までがアメリカの批判をやっている。

その時にただ一人、日本だけがへっぴり腰外交で、追従をやって、おべんちゃら言って、揉み手をしながら、何とかうちだけ助けてくださいと。「法の支配」までかなくなり捨てて、経済の分野ではトランプ関税を一方的に押しつける、傲慢で独善性と横暴に満ちたこういうアメリカの態度に対して、立場の違いを超えて今、批判が起きているんですよ。日本の国内でも日米同盟は大事だと、安保は大事だと言ってる人々の中にもこのアメリカのやり方はちよつとひど過ぎるじゃないかと、そういう声が巻き起こっているんですよ。

ところが、日本政府だけがこの「落日の道」を進むトランプのアメリカと「日米同盟絶対」で、運命共同体の道を歩もうとしている——これ、必ず破綻すると思います。こういうことをいえるのは、対米従属という日本の政治の最大のゆがみを根本から正す綱領を持つ日本共産党だから

じゃないでしょうか。

われわれ、安保条約を廃棄したからといって、アメリカと事を構えようと思つてません。戦前のような敵対戦後ずつと続いてきた従属関係を断ち切つて、日米友好協力条約を結んで、対等・平等の普通の付き合いをしようじゃないかっていうのが日本共産党の綱領の立場なんです。街頭でこのごろね、「こんなアメリカ言いな

共産主義と自由について

最後に国会論戦を聞いた見たりしてると、「日本共産党が一番いい」、「さすが日本共産党だ」という声があるんですね。ただねそういう人ばかりだったら苦労はしないんですよ。選挙で後退したりしません。「いいことを言うが、共産党だしな」という言葉が後ろに付くんですよ。そうじゃなくて、逆にね、そういう方々に「共産党だからいいよね」と思つてもらえるようにすると、そういう特別の努力が必要だと痛感しております。

例えば、「共産主義になったら自由がなくなる」と不安に思つてる方がいらつしやいます。私はまず考えていただきたいんですよ。今私たちが住んでいる資本主義は本当に自由を保障してるだろうか。ひと握りの大金持ちと大企業が空前の繁栄を謳歌する一方で、世界の半分以上の50億人はますます貧しくなつてるんですね。日本で一番の大金持ち、ユニクロの柳井会長一族ですね。11年間で5兆円収入が増えたんですよ。5兆円ってピンときませんか。ちよつと切り刻んでみた。毎日10億円ずつ使い続ける、11年間たつと5兆円になる

りでいいんじゃないか」「対等・平等の日米関係を結ぼうじゃないか」と言いますとね、これまでは共産党といえは安保廃棄というだけと誤解していた人が、「対等平等の日米友好条約を結ぶのが当たり前じゃないか」というと拍手してくれる層が増えてるんですね。今日も場内から拍手が多かつたですね。ありがとうございます。

余計にピンとこないでしょう。もう少し切り刻んだ——1時間で5000万円なんですよ。ところが、こういう人ほど税金をまけてもらつてるんですね。で、大企業は様々な特権的な減免があるために、中小企業の払つてる法人税の半分くらいしか払つてないんですね。一方で、その日暮らしの人が圧倒的ですよ。世界も日本も同じです。搾取が根本にあるからですね。

「儲けのためだったら、あとは野となれ山となれ」という考え方だから、気候危機が深刻になって、昨年の地球の平均気温は産業革命前に比べて1.5度以内をすでに超えてしましましたね。1.55度に上昇しました。地球が存続していきけるか、人類が生存していきけるかどうかの危機が迫っているわけです。どれも資本主義がもたらした大災害、どちらも人類の生存の自由が脅かされてるんですね。これが果たして自由な国と言えるだろうか、こういう矛盾と苦しみに満ちた資本主義社会が、人類が到達した最後の社会だろうか、これで人類史はおしまいなんだろうか、資本

主義社会というのはこの世に生まれたのが、16世紀ですから、せいぜい500年から600年じゃないですか、人類史は2000万年でしょう。2000万年のうちたった500年ぐらいで人類史は終わるのだろうか、私たちはそうは思いません。そう考えるのはちよつと早すぎると思うんですね。人類は必ず資本主義の矛盾を乗り越えて、その先に未来社会、社会主義、共産主義に進む力を持ってる。日本共産党はそう確信しています。

由に使える時間を取り戻そうという変革でもあるんですね。そうなりますと、全ての人間が自由に利用できる時間を持って、その時間を使って、自分の中に眠っている潜在的な力をのびのびと自由に発展させることができるようになる。

マルクスはかつてですね、「ただ働いて食べて寝るだけの人生というのは牛馬にも劣る」といったことがありますが。そういう生活を強いられてる。「自由な時間こそが人間と社会にとっての真の富だ」。物質的な豊かさだけでは人間的な暮らしがやっていけない、物質的な富の上に、自由に使える時間が全ての人々に与えられてこそ、人間的な人生が送れるんじゃないか。家族団らんもできるし、眠っていた人は眠つたらいいし、サボりたい人はサボつたらいい。人間の習性というのは、ずっと永久にサボり続けると疲れるんですよ。だから、そういう時間を自分の持つ潜在的な能力を発揮させようとかね、もっと勉強しようとか、もっと趣味を生かそうとか、家族でみんなで旅行しようとか、そういう豊かな方向に使おうというふうに、人間はそうなります。科学技術も発展し、生産力も高まる。労働時間がさらに短くなって自由な時間がふえる。社会全体がそうならたら、全ての人が自由に、全面的に発展できる社会になる。これこそが私たちの大先輩である科学的社会主義の基礎を作つたマルクスやエンゲルスが目標にした未来社会の特徴なんです。

私たちの目指す社会主義・共産主義というのは、一言で言つて、「人間の自由があらゆる意味で豊かに花開く社会」のことです。生産手段、物を生産するのに必要な土地や工場や機械、これを生産手段と言いますけど、この生産手段が資本主義社会では資本家の私的な所有になつてるんですね。だから、生産者が作つた生産物が、作り出した生産者の物にならないで、生産手段を私有している資本家の物になるわけですね。だったら、生産手段を生産者全体の手に移して、社会全体が生産手段を所有・管理・運営するようになれば、搾取がなくなります。人間は資本主義につきものの「もうけ第一主義」「利潤第一主義」から解放されます。これを社会科学の用語では生産手段の社会化と言いますね。そうなれば、貧困と格差から自由になって、環境破壊から自由になる。搾取や浪費がなくなることで、労働時間がうんと短くなります。資本主義社会では物や金が搾取されるだけじゃないんですね。自由に使える時間が資本家によって奪われてるんです。ですから、社会主義・共産主義というのは、自

は、資本主義の胎内に社会主義の準備

備ができています。豊かな高度な生産力があります。経済を社会的に管理する仕組みがある。国民の生活と権利を守るルールが、国民の闘いによって戦前・戦後、蓄積されてきている。戦後、憲法のもとで、議会制民主主義がいろんな制約付ですが根付いている。自由と民主主義の諸制度がある。人間の豊かな個性、こういう価値あるものを全部引き継いで発展させて花開かせる。そういう社会にしよう...

旧ソ連などが自由のない国になってしまったのは、いろんな原因がありますが、最大の原因は、国民が自由と民主主義を経験したことがない、まともな議会の経験もない。中国革命の時には議会もありませんでした、

党名や政党助成金について

それでも「党名変えた方がいいの」がうか、それらもつと伸びるのに」と言う方がいらつしやいます。これは善意でね、共産党に伸びてほしいという思いから、党名を変えたらどうかと言う方がいらつしやいます。しかし、変えても「元共産党」だという攻

選挙ありませんでした。文盲率が高い。読み書きできた国民は17%、ロシア革命の時は3割ぐらいしかいなかったんですね。そういう社会から、歴史的な制約の下で革命の道に踏み出した。そこに指導者の誤りが結びついて、社会主義とは縁もゆかりもない国になってしまふ。日本はそういう誤りを犯す危険がありません。誤りを犯したら選挙でチェックを受けま

すね。野に下ると。そういうチェック機能が、民主主義が根付いている。発達した資本主義を土台に未来社会を作る日本では、自由がないとか、一党独裁の国になることは決してない。どうか皆さんご安心ください。と思います。

撃、多分してゐるでしょう。こういう体をかますようなやり方じゃなくて、日本共産党という党名には、先程も述べた未来社会へのロマンが込められてるんですね。そして103年の不屈の歴史と伝統が刻まれてるんです。自民党の党員教育用の教科書に「日本の政党」という本があるんですね。ここに日本共産党について書いて

かっただけでね。何を言いたいかという、あの自民党でさえ、日本共産党の命がけの反戦・平和、主権在民の旗を掲げ続けた歴史をねじ曲げることができなかった。そういう歴史と伝統が刻まれてる名前が、皆さん、誇りある日本共産党という名前じゃないでしょうか。これからも来永劫、この党名を高々と掲げて頑張るつもりですので、末永いお付き合いのほど、よろしくお願いをいたします。

共産党の演説会に行くと、参加者は暮らが大変な人が多いのに、カンパ、カンパと言う。きれいな事言わずに政党助成金ぐらい貰ったらどうか。演説が終わった後のアンケート用紙にそう書く人が必ずいらつしやいます。その気持ちは私、痛ほど分かります。しかし、日本共産党が金欲しさに、国民の貴重な税金で自分たちの党を運営するようになったら、共産党が共産党でなくなります。

「ブルータスお前もか」と言われるでしょう。何よりも思想・信条の自由を侵す憲法違反の強制カンパだから、日本共産党は受け取りません。赤ちゃんからお年寄りまで毎年一人250円ずつ強制的に取られて支持しない政党に配分されている。これは憲法で保障された思想信条の自由を奪うから受け取れません。

ことがありました。こう書いてます。「多くの党は自力で財政を作ること忘れて、麻薬中毒のように税金依存政党になっている。現に政党助成金を使った大規模な買収事件も後を絶たない」。日本共産党が政党助成金もらつたら11億円もらえるんですね。しかし、皆さんから頂いてる浄財は年間、平均80億円です。私、政党討論会で以前に議論したことがあるんですが「市田さんが言うように個人

日本共産党は、自分たちだけで世の中を変えようという党ではありません。主権者は一人ひとりの国民の皆さんです。国民一人ひとりが何が自分たちの苦しみの大本にあるのか、根源は何か、どうすれば解決していくのかをつかんで、日本の進むべき道を自覚して立ち上がつてこそ、政治は変わると思ふんですね。その取り組みの先頭に立つて、どんな困難があつても未来への展望を指し示して、一致点での協力共同を広げて、国民とともに頑張り抜くのが日本共産党であります。この党の党員が日本社会の隅々にたくさんいてこそ、

社会を変えていく大きな力になる。ですから、まだ逡巡して日本共産党にお入りになつてない方がいらつしやいましたら、あなたが入党していただくことが社会を変える大きな力になる、何倍もの力になる。ぜひ私たちの仲間になつていただきたいと思ふます。昼間、千葉の若い世代の集いに行つてきました。3人入党していただきまして、民青同盟に3名入つてい

あなたも日本共産党へ

献金を中心にするというのが一番望ましいけども、日本には個人献金をするという文化が育つてないから、育つまでは必要悪として認めざるを得ないんだ」と言ふんですね。私は違うと思ふんです。右手で企業献金もらつて、左手で政党助成金貰うから、個人献金を貰う手がないだけなんです。幸い日本共産党は両手があいてますから、今日もよろしくお願ひします。

組織に入ると、自由な意見が言えなくなつて、縛られるから嫌だ。そういう不安を持つていらつしやる方がいらつしやいます。でも、日本共産党は、一人一人の自発性を大切に

して、党内で自由に意見を出し合つて徹底的に議論する党内民主主義を重んじています。大事な方針はみんなで議論して決める。徹底した議論をやつた上で、方針は多数決で決定して、決めた方針はみんなで力を合わせて実行しよう。これを「民主集中制」と呼んでますが、これは国民に責任を負う近代政党なら当たり前ルールじゃないでしょうか。

ともにあつてこそ、人間は本当の自由を獲得して成長できる。これが私たちの実感であり、確信でもありません。日本共産党に対して様々な非難や攻撃があることは皆さんも見聞きしていらつしやると思ふんですね。そういう攻撃が集中するのは、今の日本を支配している勢力にとって、日本共産党が支持を伸ばすことが怖いからだと思ふんですね。日本共産党が自民党に愛されるなら終わりがありませんか。攻撃が激しいというよりは、それだけ正しいことをやつてる。だから、みんなで力を合わせて攻撃を打ち破つて、来るべき都議選、参議院選挙で勝利して、希望ある未来を一緒に皆さん切り開いてい

かつてマルクスは高校の卒業論文の中でこういうことを書きました。「大多数の人を幸福にした人こそ、最も幸福な人」という言葉を残しました。すなわち、日本共産党も多くの人々の幸福のために力を尽くし、そのことが自分の幸福と感ずる人々によって作られてるんです。

皆さん方の人生は、たった一度きりしかない、とても大切なものだと思います。どうかその大切な人生をこの党とともに歩んで、その中で本当の幸せを一緒に分かち合つていきたいと思います。そのことを最後に心からお願ひして、終わらせていただきます。ありがとうございました。



声援を受ける市田忠義副委員長と白石ちよ参院千葉選挙区予定候補

科書通り党員を教育してくれたら良

「最も政党らしい政党は日本には日本共産党以外にない」と『中央公論』の論文で、今から10数年前に書かれた

ただきまして。

ルールを大事にする組織。その党と

自由と解放を目的として、民主的な

